

年齢を重ねるほど、医療と介護の両方を必要とする方の増加が見込まれます。医療や介護が必要になっても、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けられるように、市民自身が何を考え、何を準備しておくべきか学び、考えるきっかけにすることを目的に市民講演会を開催します。

## 1 背景

当市の高齢化率は、令和6年4月現在36.5%となっています。加えて、高齢者のみ世帯や一人暮らし世帯も増加しています。

そのような状況の中、医療や介護の関係者からは、本人や家族を含む周囲の方々が、医療や介護、終末について話し合っていないことが多い現状や、本人の意思を汲んだ医療や介護の提供に困難が生じているという課題が挙げられています。

## 3 開催日時

令和6年10月26日（土曜日）13時30分～（開場13時）  
会場：奥州市文化会館Zホール（中ホール）

## 4 内容

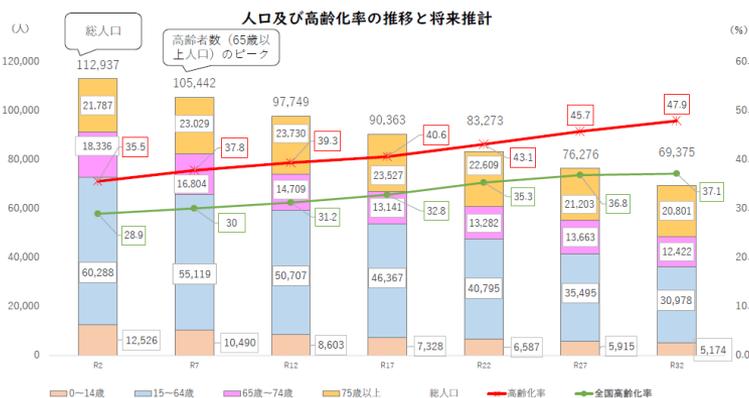
【講演】 最期までわたしらしく生きるために

～あなたと大切な人の笑顔のための人生会議～

【講師】 一般社団法人 みんなの健康らぼ

シニアフェロー 杉山賢明氏（総合内科専門医・博士（医学））

【内容】 医療や介護が必要になっても自分らしい暮らしを人生の最期まで続けるため、元気なうちから自分自身が療養や介護、終末について考え、その思いを親族や医療・介護の関係者と共有することを人生会議といいます。どのような医療やケアを受けたいかにとまらず、今どのように過ごしたいかを考える人生会議として全国展開されている杉山賢明氏より講演いただきます。



## 2 市の取組

自分のこれまでを振り返り、これからの時間をどう生きるか考えるきっかけとして、わたしの生き方ノートを作成し、これまでに10,000冊以上市民の方々に配布しています。